

平成 22 年 8 月 2 日 No.2010-2  
 社団法人 日本放射線技術学会  
 中部部会

事務局：〒920-8641  
 金沢市宝町 13-1  
 金沢大学附属病院放射線部内  
 TEL:076-265-2010  
 FAX:076-234-4311  
 URL <http://jsrt-chubu.org/index.cgi>

## 巻頭言

# ＝ 第 3 回中部放射線医療技術学術大会 ＝ 演題募集中

第 3 回中部放射線医療技術学術大会  
 大会長 北野 外紀雄

第 2 回中部放射線医療技術学術大会は昨年 11 月 7 日(土)、8 日(日)の二日間、岐阜県大垣市におきまして、第 18 回中日本地域放射線技師学術大会 畑佐和昭大会長、第 44 回日本放射線技術学会中部部会学術大会 横山龍二郎大会長、両大会長のご尽力により成功裡に終えられましたこと、お慶び申し上げます。

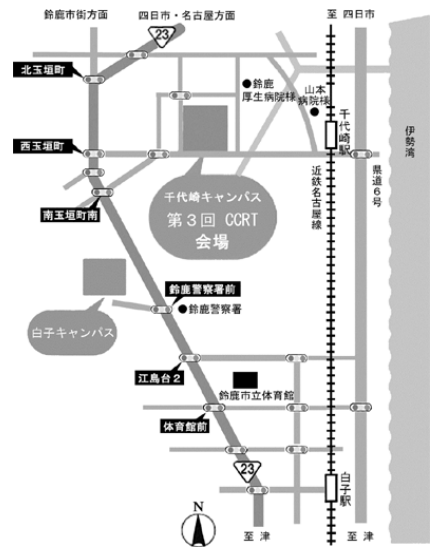
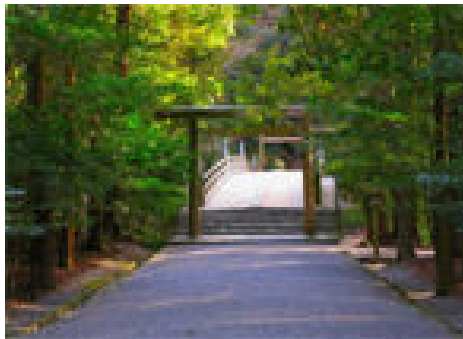
さて、今回三重県が当番となります第 3 回中部放射線医療技術学術大会から、大会長を一本化し、大会長を第 19 回中日本地域放射線技師学術大会大会長であります北野外紀雄が務め、第 44 回日本放射線技術学会中部部会学術大会大会長の中西左登志が副大会長という立場で運営させていただきます。この方式は中部放射線医療技術学術大会運営委員会にてご了承いただいております。今後は日本放射線技術学会中部部会学術大会長と中日本地域放射線技師学術大会大会長とが交互に大会長を務めることとなりますので、皆さま方のご理解とご協力をお願い致します。

今回の大会テーマは

「Innovation of Radiological Technology and Medical Physics from Central Japan」とし、当地域における更なる学術振興と、最終的には英語論文が数多く投稿・受理されることを目標として開催致しますので数多くの会員の皆様からの演題が不可欠ですのでよろしくお願い致します。内容につきましては、実行委員会において「特別講演」等の企画をたて、詳細をつめていく段階で、充実した内容を行いたいと思っております。

会場はレーシングスポーツの発祥の地の「鈴鹿市」にある鈴鹿医療科学大学の全面的なご協力を頂きまして、「白子」と「千代崎」の両キャンパスのうちの「千代崎キャンパス」の全施設を借用して行います。メインホールは旧日本放射線技師会教育会館(現鈴鹿医療科学大学JART記念館)のX線発見百年記念ホールとしました。約20年前に日本放射線技師会が設立母体で設置された鈴鹿医療科学大学において、大会長を統一した初の中部放射線医療技術学術大会が開催されますことは、技師会と技術学会との更に深い協力関係を象徴するような、感慨深いイベントとなることでしょう。

大会終了後は飛び石連休となります。近くでは今春リニューアルされたレストランが好評な鈴鹿サーキット、東海随一のレジャーランドの長島スパワールド等、また、少し足を伸ばせばパワースポットとしての「伊勢神宮」があります。「神宮」ではいま20年に一度行われる「式年遷宮」が進行中で、過去最高の来場者数が予想されています。また、その他、三重県には多くの観光スポットがございます。現時点では高速道路料金は不透明ですが、大会会場には十分な駐車スペースがございますので、参加後の小旅行をお楽しみ頂いてはいかがでしょうか。



第3回

# 中部放射線医療技術学術大会 IN 三重

Congress of Chubu Radiological Technology 2010

大会テーマ

主催

Innovation of Radiological Technology  
and Medical Physics from Central Japan

日本放射線技師会、三重県放射線技師会  
日本放射線技術学会中部部会

# お知らせ1

## 第3回中部放射線医療技術学術大会（CCRT 2010）演題募集のお知らせ

第3回中部放射線医療技術学術大会が、この秋に三重県鈴鹿市にて開催されます。つきましては一般発表演題を募集いたしますので、下記応募要項に従って奮ってご応募いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

会期：平成22年11月20日（土）～21日（日）

会場：鈴鹿医療科学大学千代崎キャンパス

〒510-0293

三重県鈴鹿市岸岡町1001-1

TEL 059-383-8991

<http://www.suzuka-u.ac.jp/index.shtml>

### 応募要項

#### 1. 演題申込資格

発表者（演者）は、日本放射線技術学会正会員または学生会員、あるいは日本放射線技師会会員に限ります。非会員の方が発表される場合には、あらかじめ両団体のどちらかの会員登録が必要です。

#### 2. 演題申込方法

演題登録は、中部放射線医療技術学術大会演題募集ページ

<http://www.jsrt-chubu.org/apply/apply.cgi>

よりオンライン登録方式でおこないます。

#### 3. 募集期間

平成22年7月1日（木）から8月31日（火）まで

#### 4. 登録に関する注意

##### ・発表者名の記載について

発表者氏名、所属施設名のほかに会員番号の記載が必要です。技術学会、技師会の両方に所属している場合は、それぞれの会員番号を記載してください。また学生会員の場合は指導教官名も記載してください。所属記入欄（Affiliation）には、所属施設名および所属名を記入し、共同演者の所属施設もしくは所属名が異なる場合には次欄

に同じ形式でご記入ください。

・発表抄録について

発表抄録は、400字以内です。発表内容には図表は使用せず、目的・方法・結果・考察ごとにわかりやすく記述してください。

・登録内容の変更について

登録内容の変更は、演題申込期間の終了日まで受け付けます。変更内容を明記し、下記「演題に関する問い合わせ先」へ必ずメールにてお送りください。

・技師会会員のポイントと申請に関する情報の記載について

技師会会員の場合は発表者（演者）、共同演者とも、会員番号のほかに所属都道府県放射線技師会名、技師格の種別の記載が必要です。また演題区分、キーワードは、選択肢の中から該当するもの選んでください。

・学生賞について

学生発表では優秀演題に学術賞があります。エントリーされる場合はチェックを入力してください。

5. 演題の採否、発表日時について

応募演題の採否、日時の決定は、プログラム委員会を経て大会長に一任させていただきます。演題採用通知は、10月初旬ごろまでにメールにて通知いたします。

6. 演題に関する問い合わせ

第3 回中部放射線医療技術学術大会事務局 演題登録担当

E-mail : ccrt3rd@clin.medic.mie-u.ac.jp

---

## お知らせ2

今後の中部部会の部会セミナー等の開催予定についてお知らせします。奮ってご参加ください。詳細が未定な行事等については今後のビーム中部および中部部会ホームページにて随時案内する予定です。

### ◆ 医療安全フォーラムのご案内

日時：平成22年9月11日（土） 13:00～17:00

場所：名古屋市立大学病院 中央診療棟 3階大ホール

定員：100名（事前登録制）

<http://my.formman.com/form/pc/ZpTMRLSKZgw5g5QX/>

概要：第1部 特別講演「医療情報の安全管理」

第2部 シンポジウム「医療安全フォーラム」

### ◆ 医療放射線監視研修のご案内

医療機関への立入検査業務を行うために必要な放射線管理に関する専門的かつ実務的な知識と技術を習得することを目的として今年も開催されます。受講料は無料です。

対象は以下のとおりです。

(1) 診療放射線技師の免許を有する方、または放射線の取り扱いに関する専門的な知識及び経験を有する方であって、国及び地方公共団体等において医療放射線の監視・監督等の業務に従事する方。

(2) 前記に掲げる方と同等以上の学識及び経験を有すると院長が認めた方。

研修期間は、2010年10月25日（月）～10月29日（金）です。

（10月4日（月）～10月22日（金）は遠隔教育で実施します）

受付期間は、平成22年7月1日（木）～平成22年8月20日（金）です。

申し込みには下記のURLから、受講申請をダウンロードして申し込んでください。

[http://trustrad.sixcore.jp/training\\_course2010.html](http://trustrad.sixcore.jp/training_course2010.html)

# 会告 1

## 平成 22 年度中部部会医療安全フォーラム

－救急検査の質評価と安全を考える－

日本放射線技術学会 中部部会

日 時：平成22年9月11日（土）13:00～17:00

場 所：名古屋市立大学病院 中央診療棟3階大ホール

募集人数：100 名，事前登録9月3日（金）締切

参加費：会員1,000 円 非会員1,500 円

### 第一部 特別講演「医療情報の安全管理」

#### 1. 特別講演 1

司会：中部部会 理事 竹田 浩康

「災害時の医療情報の安全管理」

独立行政法人 国立長寿医療研究センター

臨床研究・治験推進部 医療情報室長 渡辺 浩 先生

#### 2. 特別講演 2

司会：中部部会 部会長 山本 友行

「医療情報システム構築における医療安全対策の考え方」

中部部会 理事（医療情報システム研究会代表世話人） 原瀬 正敏

休憩

### 第二部 医療安全フォーラム

司会：医療安全対策小委員長 佐藤 幸光

中部部会 副部会長 小山 修司

#### 1. 基調講演

「医療安全に活かすコンフリクト・マネジメントとクレーム対応」

公益社団法人 地域医療振興協会医療安全推進室長 佐藤 幸光

## 2. 医療安全シンポジウム

「放射線部門における医療安全活動の実際と今後の取り組みへの提言」

～医療安全の実際と医療安全教育をいかに放射線部門に根づかせるか～

(1) 「放射線部門における医療安全の進め方と事例分析を通じての対策」

医真会八尾総合病院 放射線科 西村 健司

(2) 「放射線部門における医療安全教育の取り組みの際の留意点」

国立国際医療研究センター病院 小高 喜久雄

討 論

共催：学術委員会（医療安全対策小委員会）

申込先：参加申込をされる方は**事前登録**をお願いします。

参加申込は<http://my.formman.com/form/pc/ZpTMRLSKZgw5g5QX/> より

または、E-mailで「[koyama@met.nagoya-u.ac.jp](mailto:koyama@met.nagoya-u.ac.jp)」宛にお申し込みください。

なお、事前登録は9月3日（金）までとさせていただきます。

問合先：担当者 名古屋大学医学部保健学科 小山 修司 TEL:052-719-1595（直通）



JAPANESE  
SOCIETY  
OF  
RADIOLOGICAL  
TECHNOLOGY

社団法人  
日本放射線技術学会 中部部会





## 技術セミナーのお知らせ

### 画像研究会

#### 第 42 回画像研究会：画像処理セミナー

【開催日時】 平成 22 年 9 月 18 日（土） 13:30～17:30

【開催場所】 金沢大学医学部保健学科 4 号館 2 階 4202 号室

【定員】 20 名（申し込み多数の場合は、地域・施設等を考慮して選考いたしますのでご了承ください。）

【概要】 画像研究会では初学者を対象としたデジタルマンモグラフィ・セミナーを実習形式にてシリーズで開催しています。今回はダイナミックレンジ圧縮処理を中心に諧調処理、周波数処理までを含めたトータルな内容のセミナーになります。実習形式であるために人数に制限がありますので、事前受付形式にて行います。

【内容】 1. 「解説」 「デジタルマンモグラフィにおける画像処理」  
2. 「演習」 フリーソフト（Image J）を中心とした画像処理の実習

【申し込み】 参加希望される方は、Subject[件名]に「画像研究会参加申込み」とご記入のうえ、氏名、所属、連絡先「電話、E-Mail アドレス」を本文に記入して下記までメールにて申し込み下さい。なお、電話での受付はいたしません。研究会後に懇親会を予定しています。参加希望の方は「画像研究会懇親会参加」と明示し、同様に下記のアドレスまで申し込み下さい。

[gazoukenkyukai@gmail.com](mailto:gazoukenkyukai@gmail.com)

問合せ先 東海記念病院 服部 E-mail：[mmrabit25@yahoo.co.jp](mailto:mmrabit25@yahoo.co.jp)まで

\*E-Mail アドレスは正確に記入して下さい。

\*9 月 9 日までに、申し込まれた方全員に参加の可否のメールを返信します。

返信がない場合は、再度下記までお問合せ下さい。



**アンギオ研究会**

**放射線防護  
研究会**

**アンギオ研究会・放射線防護研究会・東海循環器画像研究会合同開催  
循環器被ばく低減技術セミナー**

【開催日時】 平成 22 年 10 月 2 日（土）10:00～16:00

【開催場所】 名古屋大学医学部 3 階 第 1 講義室

【定員】 100 名程度

【内容】

午前 全循研の研修プログラム（テキストを配布）

講師は中部部会研究会世話人が担当します

午後 講演 1 「FPD 動画の画質評価（仮題）」

香川高等専門学校 電気情報工学科教授 本田道隆先生

講演 2 「面積線量計を用いた被ばく評価（仮題）」

山梨大学医学部附属病院放射線部 坂本肇先生

参加費（未定）および申し込みが必要です。申し込み窓口は東海循環器画像研究会です。案内が東海循研の HP に掲載されるまでお待ち下さい。下記アドレスは全循研 HP 内のリンク元です。

[http://plaza.umin.ac.jp/~zen-jun/public\\_html/suishin\\_botai/tokai/index.htm](http://plaza.umin.ac.jp/~zen-jun/public_html/suishin_botai/tokai/index.htm)

**放射線防護  
研究会**

平成 23 年 1 月に名古屋で医療放射線のリスクをテーマに保健物理学会を含めた団体との合同シンポジウムを開催します。

詳細は中部部会ホームページでお知らせ致します。

超音波画像  
研究会

第36回中部超音波検査フォーラム

レベルアップセミナー テーマ：「表在プローベのガッテン！」

日時：平成22年8月28日（土） 14：00～17：10

会場：金沢循環器病院 3階 会議室 石川県金沢市田中町は16

TEL 076-253-8000 FAX 076-253-0008 <http://www.kanazawa-heart.or.jp/>

対象者 エコー検査初心者、これから始める方、エコーに興味のある方

受講者 100名（定員に達し次第受付を終了します）

受講料 1,500円

◇受講申し込みE-mail：[kct-otobe@octn.jp](mailto:kct-otobe@octn.jp) 乙部宛

プログラム

13:30 開場・受付開始

14:00 開会挨拶

中部超音波フォーラム代表世話人 川地 俊明（大垣市民病院）

14:10～14:45 session 1 座長 豊橋市民病院 大井康弘

発表1 「妊娠女性における下肢静脈超音波検査の役割」

福井県済生会病院 坪内 啓正

発表2 「肝実質粗像の評価・硬さのイメージング」

高村病院 江端 清和

14:45～15:45 session 2 座長 東海中央病院 長尾康則

明日から使える！「骨・関節領域の超音波検査の意義」

ハンズオン

匠のワザ！「整形外科医はココを知りたがっている」

刈谷豊田総合病院 前田 佳彦 先生

15:45～15:55 休憩

15:55～17:30 session 3 座長 城北病院 坂倉 正樹

Lecture1 匠が教える「頸動脈超音波検査の基礎から臨床」

Lecture2 匠が教える「下肢動・静脈の基礎から臨床」

ハンズオン

匠のワザ！「頸動脈エコーの描出・下肢動静脈エコーの描出」

石川県立中央病院 大場 教子 先生

17:30 閉会挨拶

中部超音波フォーラム 副代表 秋山 敏一（藤枝市立総合病院）

### 第37回中部超音波検査フォーラム

初心者向け腹部エコー講義・実技1日コース

日時:平成22年8月29日（日） 9:25～16:30

会場:金沢循環器病院 3階 会議室 石川県金沢市田中町は16

TEL 076-253-8000 FAX 076-253-0008 <http://www.kanazawa-heart.or.jp/>

対象者 エコー検査初心者、これから始める方、エコーに興味のある方

受講者 36名（定員に達し次第受付を終了します）

受講料 3,000円

◇受講申し込みE-mail : [kct-otobe@octn.jp](mailto:kct-otobe@octn.jp) 乙部宛

#### プログラム

9:00 開場・受付開始

9:25～9:30 開会挨拶・オリエンテーション

9:30～9:50 講義：胆嚢・胆管の解剖とチェックポイント

講師：三重県立総合医療センター 安本 浩二

9:50～10:00 ハンズオン(胆嚢・胆管)

講師：三重県立総合医療センター 安本 浩二

10:00～10:20 講義：膵臓・腎臓の解剖とチェックポイント

講師：やまね病院 久野 淳也

10:20～10:30 ハンズオン(膵臓・腎臓)

講師：やまね病院 久野 淳也

#### 休憩

10:40～12:10 実技指導（1グループ；6名予定）胆道・膵臓・腎臓

昼食・休憩

13:00～13:20 講義：肝臓・脾臓の解剖とチェックポイント

講師：高村病院 江端 清和

13:20～13:30 ハンズオン(肝臓・脾臓)

講師：高村病院 江端 清和

13:30～13:50 講義：消化管・その他の解剖とチェックポイント

講師：刈谷豊田総合病院 前田 佳彦

13:50～14:00 ハンズオン(消化管・その他)


講師：刈谷豊田総合病院 前田 佳彦

休憩

14:10～16:20 実技指導 (1グループ ; 6名予定) 肝臓・脾臓・消化管等

16:20～16:30 質疑応答

16:30 記念撮影後解散



中部部会事務局の連絡先  
〒920-8641 金沢市宝町 13-1  
金沢大学附属病院 放射線部内  
(社) 日本放射線技術学会中部部会

TEL: 076-265-2010

FAX: 076-234-4311

E-mail [raddiv@med.kanazawa-u.ac.jp](mailto:raddiv@med.kanazawa-u.ac.jp)